

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

山口県

行事名称	重要文化財消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和6年1月26日（金） 10:00～11:00
実施場所	三田尻御茶屋英雲荘（山口県防府市お茶屋町10番21号）
主催者	三田尻御茶屋英雲荘、防府市文化スポーツ観光交流部文化振興課、防府市消防本部・消防署

■実施内容

訓練の想定

大観楼棟から出火し、英雲荘関係者が出火箇所を確認後、119番通報。英雲荘関係者は、初期消火を実施するとともに、観覧者を安全な場所に避難誘導させる。しかし、初期消火の効果は薄く、建物全体に延焼のおそれが生じる。

訓練の内容

英雲荘関係者による火災発見、通報、初期消火（水消火器）、観覧者の避難誘導を実施。消防署及び、消防団の到着後、火災防御活動を行い、その後一斉放水を行う。

参加者及び役割分担

英雲荘関係者	7人：119番通報、初期消火、観覧者の避難誘導、観覧者役。
防府市文化スポーツ観光交流部文化振興課	3人：現場立会、観覧者役、初期消火
防府市消防団三田尻分団	5人：放水訓練、一斉放水
防府市消防本部（予防課）	3人：現場観察
防府市消防署	21人：全体統括、放水訓練、一斉放水

特に工夫した点

英雲荘関係者が消防設備の位置や、それぞれの役割を把握し、消防隊が来るまでに、初期消火及び観覧者の避難誘導を英雲荘関係者が実施。

問題点・課題

日中は英雲荘関係者で通報や初期対応が可能であるが、夜間や休館日は職員が不在であるため、周辺自治会等と連携し、通報体制を整える必要がある。

その他

消防設備の位置や使い方を改めて確認した。また消火栓の使用方法は今後の消防設備点検実施時に業者とともに手順を確認することとした。

訓練風景



・初期消火訓練



・一斉放水訓練